

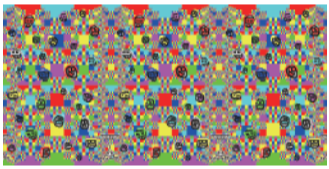
動く、光る、目がまわる! キネティック・アート

とき・7/4(土)~9/6(日)
ところ・2階展示室
内容・キネティック・アートとは「動く芸術」という意味です。機械で動いたり、光や色が変わったり、錯視効果があらわれたりします。視覚の魔術を繰り広げるキネティック・アートの世界をお楽しみください。
観覧料・一般1000円(800円)、大高生800円(640円)
 ※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。併せてMOMASコレクションもご覧いただけます。
夏割☆200 サマー・スペシャル割引ーお子様といっしょに観覧会へ!
 一般、大高生の方が中学生以下のお子様といっしょにご観覧の場合、本展の観覧料が200円引きになります!
 ※中学生以下のお子様をお連れの方であれば、何名様でも割引が受けられます。お子様といっしょにご購入ください。※他の割引と併用はできません。

《関連イベント》
 ○ **上映会「形と動きの表現」**
とき・7/12(日)13:00~、14:30~、16:00~の3回上映(各回とも開場は30分前、上映時間は約50分)
ところ・2階講堂 / **内容**・20世紀初頭に生まれた、抽象的なイメージや動きの表現を追究した短編映画をご紹介します。 / **上映作品**・ハンス・リヒター《リズム21》1921年、《午前の幽霊》1927-28年、フェルナン・レジェ《パレエ・メカニック》1924年、マン・レイ《エマク・パキア》1926年、マルセル・デュシャン《アネミック・シネマ》1926年(いずれも16mmフィルムによる上映) / **定員**・当日先着100名 / **費用**・無料
 フィルム提供:かめ座FILMアーカイブ(<http://www.kamomeza.com>)

○ **スペシャル・トーク**
vol.1「視覚的イマジネーションの世界:近代科学からモダン・アートへ」
とき・7/25(土)14:30~16:00(14:00開場)
内容・近代科学と芸術の出会いから、光と運動による視覚表現へと発展したキネティック・アートを、20世紀の芸術史から振り返ります。
講師・井口壽乃(埼玉大学教授)

vol.2「中ザワヒデキのキネティック・アート論」
とき・8/2(日)14:30~16:00(14:00開場)
内容・美術家として活躍する中ザワヒデキ氏をお招きし、自作との関連から、キネティック・アートについてお話しいたします。
 ※各日とも会場は2階講堂、当日先着100名、無料です。



中ザワヒデキ《立体視交差法のための世界没落体験に浮かぶ顔第二番》2015年

○ **学芸員によるギャラリー・トーク**
とき・7/18(土)、8/1(土)15:00から30分程度
ところ・2階展示室 / **費用**・企画展観覧料が必要です。
 ※ご希望のグループに本展の見どころをご案内します(予約制)。お問い合わせ・ご予約は教育・広報担当(電話 048-824-0110)まで。

MOMAS コレクション I

とき・~7/12(日)
ところ・1階展示室
観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)
 ※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。
 ◇ **印象派からピカソまで**
 ◇ **未来に遺したい埼玉の風景ー塗師祥一郎展**(埼玉新聞創刊70周年記念事業)
 ◇ **清爽の趣ー日本画の名作から**

《関連イベント》
 ○ **サンデー・トーク**
とき・6/14(日)15:00~15:30
内容・ウジェーヌ・ドラクロワ《聖ステパノの遺骸を抱え起こす弟子たち》について、担当学芸員が解説します。 / **担当学芸員**・渋谷拓 / **費用**・MOMASコレクション観覧料が必要です。



ウジェーヌ・ドラクロワ《聖ステパノの遺骸を抱え起こす弟子たち》1860年 丸沼芸術の森蔵(寄託作品)

美術館サポーターによる作品ガイド

とき・MOMASコレクション開催期間中の毎日14:00から30分程度
 ※ただし、7/18(土)~7/20(月・祝)を除く。
ところ・1階展示室
内容・美術館サポーター(ガイド・ボランティア)が展示作品について解説します。 / **費用**・MOMASコレクション観覧料が必要です。

アートフル∞プログラム MOMAS の扉

○ **8月の特別プログラム「サマー・アドベンチャー2015」**
内容・オリジナルプログラムが盛りだくさん!大人から子供まで、夏休みならではのアート体験をお楽しみください。
8/ 1(土) 「からだとボールでアートしよう!」
 講師:Marco 氏(球舞-CUBE-代表)
8/ 6(木) HA-NE Project 「折り鶴お椀を池に浮かべよう」
 講師:木村仁 氏(美術家)
8/ 8(土) 「洗濯バサミで絵を描こう!」(事前申込み不要)
8/22(土) 「座れる段ボールの椅子大集合Ⅲ」(事前申込み不要)
【第3回座れる段ボールの椅子グランプリ】受賞作品の鑑賞会 / 講師:高須賀昌志 氏(デザイナー)
8/29(土) 「押忍!手芸部 in MOMAS ロボぐるみを作ろう!」
 講師:石澤彰一(アーティスト、押忍!手芸部 部長)

※詳細は、6/10(水)からホームページでお知らせします。

申込方法・7/1(水)から申込みを受け付けます。館内で配布する申込用紙に必要事項を記入し、FAXでお申し込みください。申込用紙はホームページからもダウンロードできます。

○ **夏休みMOMASステーション**
とき・7/18(土)~8/23(日)の休館日を除く毎日
内容・1階ロビーに美術館を楽しむためのガイドデスクを設置します。



押忍!手芸部 in MOMAS ロボぐるみを作ろう!

近現代建築探検ツアー

内容・ユネスコの世界無形文化遺産に登録され注目を浴びている細川和紙の小川、その小京都・小川町の近代建築を中心に訪ねます。
とき・7/4(土)12:00~17:30
見学場所(予定)・吉田家住宅、武蔵鶴酒造、晴雲酒造、今屋紙店、小川町和紙体験学習センター、伊藤家、日向亭、割烹旅館二葉 / **見学ガイド**・伊豆井秀一(地域美産研究会副代表) / **定員**・20名(抽選)
費用・1,500円(受講費)※その他交通費、入館料等は各自負担。
申込方法・往復はがき(1人1枚)に返信の宛名を記入し、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号及び「平成27年度近現代建築探検ツアー(県内版)参加希望」を明記の上、当館建築ツアー担当までお送りください。
申込受付期間・6/1(月)~6/20(土)※必着



小川町和紙体験学習センター

MOMAS コレクション II

とき・7/18(土)~10/4(日)
ところ・1階展示室
観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)
 ※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。
 ◇ **近代の絵画と彫刻ーかたちをうつす**
 当館のコレクションを代表する近代の絵画と彫刻を、「かたち」の表現に注目しながら紹介します。
 ◇ **特集:小島喜八郎**
 写真と見まがうほどの写実的な表現が目目を奪う小島喜八郎の絵画。新寄贈の作品を中心にその画業を振り返ります。
 ◇ **さいきんのたまもの**
 近年の寄贈・寄託により、新たにコレクションに加わった作品を紹介します。
 ◇ **高田誠の世界一旅のスケッチを中心に**
 詩情に満ちた点描の作品で知られる高田誠の世界。旅のスケッチと油彩画を比較しながらその造形思考を探ります。

《関連イベント》
 ○ **サンデー・トーク**
とき・7/19(日)15:00~15:30
内容・福田美蘭《湖畔》について、担当学芸員が解説します。
担当学芸員・大浦周
費用・MOMASコレクション観覧料が必要です。



福田美蘭《湖畔》1993年

ー昨年、昨年に続き、この4月から当館に強力な新メンバーが加わりました!日本の近現代美術が専門の、嶋原悠(しげはらはるか)学芸員です。出身は東京の練馬、昔から展覧会を見に行くのが好きで、美術史の道に進みました。これまで見た展覧会ベストスリーは「琳派 RIMPAーこんどの『琳派』はちがう」(2004年)、「躍動する魂のひらめきー日本の表現主義」(2009年)、「<写生>のイマジネーション 杉浦非水の眼と手」(2009年)とのこと。広く視覚文化を紹介する内容の展示に惹かれるそうです。

大学ではオーケストラ部でバイオリンを演奏するかたわら、日本画家の菱田春草を研究していました。続いて大学院では美術を違った角度から捉えたいと、美術史だけでなくアートマネジメントや社会学専攻など様々なバックグラウンドをもつ学生が集う環境に飛び込み、たくさんの刺激を受けたそうです。そうした中で、明治期の日本で、水彩画がアマチュア美術愛好家にとりどのように広がったのかという点に注目した研究を続けました。在学中は東京国立近代美術館でインターンを経験、また社会人学生の話聞き、学芸員として働くイメージを膨らませていきました。

大学院を修了後、愛媛県美術館で4年間学芸員を勤めた嶋原学芸員からは、早くも経験者の立派な貫禄がただよっています。一昨年度は「洲之内徹と現代画廊ー昭和を生きた目と精神ー」、昨年度は「柳瀬正夢 1900-1945 時代を生きた、ひたむきな熱情」といった展覧会を担当し、着々と学芸員としてのキャリアを積んでいます。

広い視野と関心を持つ嶋原学芸員、当館のコレクションでお気に入りの作品はというと、今村紫紅《龍虎》、古賀春江《コンポジション》、瑛九《雲》、元永定正《聖火》などなど。じっくりと眺めることのできる、細かく描き込んだ作品に特に魅力を感じるそうです。美術に限らず、デザインや印刷物など周辺領域も含んだ視覚文化全般に興味があり、今後はコレクションを核に多彩な領域から時代や社会を見せられるような展覧会を開催してみたいとのこと。今後の活躍を、大いに期待しましょう! (R.G.)



今年4月からMOMASの一員となった嶋原悠 学芸員

一般展示室(地階)

- ※展示により観覧時間(特に最終日の終了時間)が異なります。
- ◆ **6/2(火)~6/24(水)**
 第65回埼玉県美術展覧会(日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真)…… 一般展示室 1~4 ほか
 - ◆ **7/1(水)~7/5(日)**
 第34回埼玉県高等学校写真連盟写真展(写真)…… 一般展示室 1
 No.4 小林満風展(油彩)…… 一般展示室 2
 第3回著の会油彩画展(油彩)…… 一般展示室 3
 白黒散歩(写真)…… 一般展示室 4
 - ◆ **7/7(火)~7/12(日)**
 第14回埼玉独立展(水彩・油彩)…… 一般展示室 1
 第9回埼玉モダンアート展(油彩、版画、彫刻ほか)…… 一般展示室 2・3
 第32回自然写真の会「彩」写真展(写真)…… 一般展示室 4
 - ◆ **7/14(火)~7/19(日)**
 第53回新構造埼玉展(水彩、油彩、ドローイングほか)…… 一般展示室 1
 第5回風を描く展(日本画、水彩、油彩)…… 一般展示室 2
 第27回白の会洋画展(油彩、パステル)…… 一般展示室 3
 奄美大島紬糸であんだ「エイ子の編衣」展(創作ニット)…… 一般展示室 4
 - ◆ **7/21(火)~7/26(日)**
 第42回埼玉二紀展(油彩、彫刻)…… 一般展示室 1~4
 - ◆ **7/28(火)~8/2(日)**
 第29回墨芳展(書)…… 一般展示室 1~3
 17th BANSEI EXHIBITION(インスタレーション)…… 一般展示室 4

ミュージアム・ショップおすすめ商品

今回は埼玉県障害者アートグッズをご紹介します。お子様には無塗装の木のおもちゃ、髪の長い方にはカラフルな柄のヘアゴムはいかがでしょう。色鮮やかな絵が印象的なノートは、お子様から大人まで幅広い世代にお勧めです。ぜひ手に取って、作品の魅力をご覧ください。お気に入りが見つかりますように!(S.T.)



右:川越いもの子作業所 ミニ木しゃ)1500円(税別)
 左:CILひろせん ヘアゴム)463円(税別)
 奥:戸田わかさ会 ノート)278円(税別)

利用案内

埼玉県立近代美術館 The Museum of Modern Art, Saitama
所在地・〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1
TEL・048-824-0111 **FAX**・048-824-0119 **URL**・<http://www.pref.spec.ed.jp/momas/>
開館時間・10:00~17:30(展示室への入場は17:00まで)
休館日・月曜日(7/20は開館)、6/30(火)
入館料・無料 **観覧料**・上記をご覧ください

交通・J R 京浜東北線 北浦和駅西口より徒歩3分(北浦和公園内)
 J R 東京駅、新宿駅から北浦和駅まで、それぞれ約35分
 ※当館に来館者専用の駐車場はございませんが、提携駐車場「三井のリパーク 埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります(企画展観覧で300円引き、MOMASコレクション観覧で100円引き)。団体バスは事前にご相談ください。お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたしますが、台数に限りがありますので予めご了承ください。

